



# 認定こども園 みゆきだより

2023.01.30（月）

## 2月号

### さむい冬も 笑顔いっぱい 元気にのりきぞ！

2月は立春を迎え、暦の上では春になります。年末から年始にかけ、新型コロナウイルス感染症による休園が続き、保護者の方々には、大変ご心配とご不便をおかけし申し訳ございませんでした。まだまだ気が緩められない時期ではありますので、引き続き新型コロナウイルス、インフルエンザ感染予防対策のご協力と体調の変化に気が付かれた際は、早めに医療機関の受診をお願いいたします。これからの時期、発表会に向けての活動が活発になってきます。体調変化に留意しながら取り組みを進めていきます。今年度も残すところ、あと2か月！残りの園生活も元気に友だちと楽しく過ごしたいと思います。

#### ～各クラスの年間スローガンと2月の保育目標～

- めだかぐみ** 「**たくさん愛！たくさん初めて！**」  
○保育者の言葉がけから、自分のことをやってみようとする。  
○保育者や友だちと一緒に、簡単な仕草や言葉でのやりとりを楽しむ。
- ひよこぐみ** 「**てをつなごう！ えがおのわ**」  
○身の回りのことを自分からしようとする。  
○指先を使ったあそびや簡単な言葉を使ったやりとりあそびを楽しむ。
- りすぐみ** 「**自分でやりたい！できた！もっとやりたい！**」  
○生活やあそびの中で約束や順番を守る大切さを理解しはじめる。  
○発表会で演じる、さまざまな表現あそびを楽しむ。
- うさぎぐみ** 「**自分でチャレンジ♪楽しむことがはじめの一歩**」  
○食事マナーを意識して楽しく食べる。  
○友だちとイメージを膨らませ、役になりきり表現することを楽しむ。
- くまぐみ** 「**自分らしさを大切に 仲間と共に高め合おう**」  
○共同生活の中で、自分の力を発揮できる心地よさを感じる。  
○自分の気持ちや考えを豊かな表現や言葉でえるようになる。  
○冬から春にかけての季節の変化に気づき、興味や関心を持つ。
- ぞうぐみ** 「**夢 叶う！ ～笑い合い 支え合い 育ちあう仲間～**」  
○連帯感を通して協力して活動した成果に目的を見出す。  
○発表会に向けた活動やあそびを通して自分の力を出し切り、達成感や充実感を味わう。  
○冬の自然や行事に興味をもち、春の訪れや入学への期待感を抱く。



1月は新型コロナウイルス感染症やインフルエンザなどの感染症が猛威を振るいましたが、2月には発表会もあり、保育の集大成に向けて取り組みを重ねております。新型コロナウイルス感染症の取り扱いも5月8日に第5類への以降が決まり、マスクの着用についても個人の判断とされるようです。3年間、さまざまな対策がされてきましたが、大きな変化の局面であり、次年度には保護者参加の行事もかなり正常化できる見込みです。

一方現在、国では異次元の少子化対策として、児童手当の拡充を柱に様々施策が急ピッチで検討されています。折からの物価高もあり、これらは緊急の課題となっています。

2016年に出生数が100万人を切ってから、6年の2022年には73万となりました。コロナ禍があったとはいえ、従来の政府推計より8年早いペースとのこと。2026年には60万人との推計もあり、わずか10年で生まれる子どもが40%も減少する見込みです。

比較的都市部のはずの福山市でも2015年に4200人だった出生数が、2022年には3200人、2024年には3000人を切る推計もあり、わずか10年で出生数が30%以上減少する見込みです。2010年代までは待機児童問題という言葉もありましたが、現在は一部地域の除き、市内の多くの園で前年度割れを起こしている状況です。

子どもの育つ環境も危機的状況ですが、すでに子どもが生まれない時代になっていることを社会全体が最大の共通課題として認識する年となると思われます。暗い話題の多い中ですが、今できる子どもの育ちの保障を保護者のみなさんと一緒に考えられる明るい1年としたいと思います。（園長）

#### <2月3日(金) 春を待つ会(節分)です。>

・節分は、古くは一年の境目（冬の終わりの日であり、季節の分かれ目でもあります。）と考えられ、新しい春の神様を迎える為に邪気をはらい、災厄を防ぐ行事が行なわれてきました。煎った豆をまき、戸口にさした鰯の臭気やヒイラギのとげで、鬼に見立てた疾病や災害を追い払うというものです。今年も病気に負けず、元気よく過ごせますように！！

#### <2月14日(火)りす・くま組 2月18日(土)うさぎ・ぞう組の発表会予定です。>

・2/14（火）に、りす・くま組 2/18（土）に、うさぎ・ぞう組が発表会を予定しております。遊戯室でこの一年の子どもたちの成長と一緒に喜び合う時間にしたいと予定していますが、コロナ感染症の状況によっては、日程の変更も有ります。ご迷惑をおかけいたしますがご理解のほどよろしくお願いいたします。

発表会の開催日程については、今後の状況を見極めてその都度保護者の皆様にはお知らせいたします。ご理解の上ご協力をお願いいたします。

**※発表会当日（2/14（火）・2/18（土）は、感染防止と職員の確保の観点から、発表会ではないご家庭も、当日家庭保育が可能な方は、できるだけ、家庭保育にご協力をお願いします。**

#### <春の保育参観日&懇談会について>

・3/4（土）に、ひよこ・うさぎ・ぞう組 3/11（土）に、めだか・りす・くま組の保育参観日を予定しております。参観日の開催については、今後の状況を見極めながら検討し詳細などは改めてお伝えいたします。ご理解の上ご協力をお願いいたします。

また、2022年度の新役員決めにつきましては、例年通りアンケートをとらせていただき、声をかけさせていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

#### <記念写真(クラス集合写真)撮影を行います。>

・クラス集合写真撮影を3月中旬頃に行なう予定です。日程につきましては、決まり次第クラス前に掲示をします。その日は、なるべくお休みされないようにご協力ください。

#### <マスク着用よろしくお願いします。>

・市内では、新型コロナウイルスだけでなく、インフルエンザの感染症も流行し始めました。園の方でも、子どもたちに手洗い、うがいの啓発をし、こまめな換気や空気清浄機を使用し感染症対策を行っています。

- りす組・うさぎ組・くま組・ぞう組は、毎日**マスクの着用・準備(予備)**をお願いします。
- めだか組・ひよこ組は可能な限りお願いします。

保護者のみなさまへ  
いつも園活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。  
朝夕の送迎時間帯には、駐車場での車の出入りが頻繁にあり危険です。子どもたちの安全の為に、駐車の際は、周囲に子どもがいないうまくよく確認してから発進（停車）をお願いします。また、お子様の車の乗り降りの際と園内までの移動中は、お子様の手を引き、安全面に十分気をつけて登園・降園をお願いいたします。  
ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

#### <3月・4月の行事予定>

- ・**3月4日(土) 1・3・5歳 / 11日(土)0・2・4歳** 保育参観日・懇談
- ・**3月13日(月)** 検尿検査 ※11月14日以降入園の方と未検診の園児対象
- ・**3月22日(水)** お楽しみ会
- ・**3月25日(土)** 卒園式（ぞう組）
- ・**3月30日(木)～4月1日(土)** 希望保育予定（4/1はお弁当予定）
- ・**4月3日(月)** 入園・進級式（新入児と在園児 全対象）

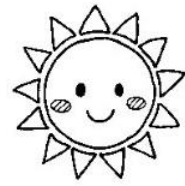
※今後の行事に関しましては、その都度の状況を見ながら検討し詳細などは改めてお伝えいたします。



**てあらいうがいをして  
げんきにすごそうね!**



# おひさまだよ



2023. 1. 30

認定こども園 みゆき

暦の上ではもうすぐ春ですが、まだ寒い日が続きます。低温・低湿の冬は、風邪ウイルスが大好きな季節です。様々なウイルスの感染症も聞かれるようになってきました。また、嘔吐下痢が流行しやすい時期です。まずは、風邪を寄せつけない丈夫な体作り、環境作りに気を配り、寒い冬を元気に乗り切りましょう。

## 冬場に多い 嘔吐・下痢

この時期気をつけたいのが「感染性胃腸炎」です。ノロウイルスやロタウイルスが代表的です。激しい嘔吐や水のような下痢が突然現れ、発熱を伴うこともあります。ロタウイルスの場合は、便が白っぽくなることもあります。嘔吐や下痢で体の中の水分が失われ、脱水状態になることもあります。嘔吐・下痢が繰り返される場合は早めに受診しましょう。

### ノロウイルスとは

感染してから 1、2 日の潜伏期間を経て、突然の吐き気や嘔吐、下痢、腹痛、37 度台の発熱などの症状が現れます。

### ロタウイルスとは

潜伏期間は 2~4 日間で、急な嘔吐や吐き気、下痢、発熱などの症状が引き起こされます。水様性の下痢が長く続く傾向があり、時には白い便がみられることもあります。39℃を超える高熱が出る場合もあります。

### 〇脱水に注意

下痢も嘔吐も体の水分が失われる症状である。しかし、一度にたくさん飲むと嘔吐する可能性があるため、少量をこまめに摂るよう心がける。飲み物は冷たすぎると胃腸を刺激するため、常温か温めたものが良い。

### 〇トイレは蓋を閉めてから流す

トイレで便をしたあと流す際は、蓋を開けたまま流すとウイルスが舞い上がり、感染する可能性が高くなるため、蓋を閉めてから流す。

## これってOK？ 下痢のときの食事

下痢のときは、脱水状態にならないよう水分補給が大切。また、胃腸に負担の少ない食事をとりましょう。

〇おススメ	✕避けたい物
リンゴのすりおろし 整腸作用があるので、すりおろしや搾り汁を。	柑橘類 腸を刺激して下痢を悪化させるので避けましょう。
おかゆ、おじや 整腸作用があるので、症状が落ち着くまでは続けましょう。	パン、バター、チーズなど 脂肪を多く含み、腸に負担をかけるので NG です。
やわらかく煮た野菜スープ 消化がよくなり、水分補給にもなります。	生野菜・繊維の多い野菜 消化によくなく、下痢を悪化させるため避けましょう。

### <嘔吐・下痢の受診するタイミング>

- 飲み物を飲むとすぐに吐く
- ずっと元気がない、機嫌が悪い
- 涙の出ない泣き方をしている
- 皮膚、口の粘膜、唇に乾燥やその他の異常が見られる
- 尿が出ない
- 頭痛がある
- 1日に何度も嘔吐する、下痢をする
- 発熱がある

# インフルエンザ

インフルエンザが流行しています。インフルエンザウイルスにはいくつかの型があり、年によって流行する型が異なりますが、感染力が強く、毎年 12~3 月にかけて集団流行します。発症日から 5 日を経過し、かつ、解熱後 3 日を経過するまで登園停止となっています。

## 主な症状

急激に 40 度前後の高熱が出て、悪寒や頭痛、のどの痛み、せき、鼻水、筋肉や関節の痛みなどの症状が現れます。吐き気、下痢などの症状が現れることもあります。感染力がとても強く、ふつうのかぜよりも、症状が重いのが特徴です。

### ★受診して確認を

かぜと区別しにくいのですが、今は検査でインフルエンザかどうかわかるようになりました。受診して確認しましょう。



### ★脱水症状に注意

高熱が出たり、下痢を起すと脱水症状が出やすくなります。水分補給には十分注意しましょう。



### ★熱が下がって 3 日間は登園停止

インフルエンザは、「解熱して 3 日を経過するまでは登園停止」と決められています。無理をするとぶり返したり、まだ人にうつす可能性が残っているからです。この期間を守り、家庭でゆっくり療養してください。



## 40 度前後の高熱

- せき
- のどの痛み
- 鼻水
- 吐き気
- 下痢
- 関節の痛み



## 1 月の保健指導

1 月の保健指導は、「からだのしくみ」について行いました。絵を見ながら、食べ物や体の中はどうなっているのかお話を聞きました。そして体の様々な箇所が正しく働いているから元気に過ごせることを知りました。  
2 月の保健指導は、「耳の役割について知る」について行います。

## 2 月の当番医

5 日 (日)	さいとう小児科	924-4150 (宝町)	竹内耳鼻咽喉科	940-4666 (春日町)
11 日 (土)	なかよし小児科	943-1774 (引野町)	堀病院	926-3387 (沖野上町)
12 日 (日)	たかはし小児科	921-0026 (三吉町)	木村耳鼻咽喉科	933-3817 (今津町)
19 日 (日)	木村小児科	943-7117 (南蔵王町)	上田耳鼻咽喉科医院	931-1000 (旭町)
23 日 (木)	やすはらこどもクリニック	953-1152 (多治米町)	卜部耳鼻咽喉科医院	923-3287 (霞町)
26 日 (日)	みつふじ小児科	953-0307 (川口町)	いわた耳鼻咽喉科クリニック	963-8733 (神辺町)

小児の休日・夜間の診療については、[福山夜間小児診療所\(年中無休\)084-922-4999](#)で受け付けています。

診療時間は 19:00~22:30(受付は 22:15 まで)です。

早めの受診を心がけ、できるだけかかりつけの病院を受診しましょう。(※福山医師会ホームページ参照)